2026年11月6日

各　　位

会 社 名　　カルナバイオサイエンス株式会社
代表者名　　代表取締役社長　吉野　公一郎
（コード番号：4572）
問合せ先　　取締役経営管理本部長　山本 詠美
（TEL： 078-302-7039）

営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、本日発表の2026年12月期第3四半期連結決算において、営業外費用及び特別損失を下記のとおり計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1.　営業外費用の内容

第3四半期連結会計期間（2026年7月1日～2026年9月30日）において、支払利息19,108千円を計上いたしました。

支払利息は主に、転換社債型新株予約権付社債及び社債の発行時に生じた発行差金の償却額並びに転換社債型新株予約権付社債に係る利息によるものであります。

なお、第3四半期連結累計期間（2026年1月1日～2026年9月30日）における支払利息の計上額は、第2四半期連結累計期間に計上した額を含め、53,328千円となりました。

また、2026年9月28日開催の取締役会で決議した新株予約権付社債発行プログラムに関連して、社債発行費4,451千円を計上いたしました。

一方、第2四半期連結累計期間において9,113千円を計上していた為替差損については、第3四半期連結会計期間において、為替相場の変動により為替差益4,267千円が発生したことから減少し、第3四半期連結累計期間における計上額は4,845千円となりました。

2.　特別損失の内容

第3四半期連結会計期間において、減損の兆候が認められた資産について回収可能価額まで減額した結果、減損損失7,406千円を計上いたしました。

なお、第3四半期連結累計期間における減損損失の計上額は、第2四半期連結累計期間に計上した額を含め、19,757千円となりました。

3.　業績への影響

上記の1、2につきましては、本日発表の「2026年12月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以　上